



会場は「脱・教室」「脱・図書館」の追手門学院中・高新校舎 **追手門学院「教育EXPO」開催**

学校法人追手門学院の設置校である追手門学院中・高等学校（大阪府茨木市、校長：木内淳詞）と追手門学院大手前中・高等学校（大阪府大阪市中央区、校長：濱田賢治）は、本年4月にJR総持寺駅近くに全面移転した追手門学院中・高等学校を会場に、「教育EXPO」と題して特色ある授業の一般公開と、教育学者の苦野一徳熊本大学准教授とのグループ対話を、7月19日に開催します。

この「教育EXPO」は、追手門学院の2つの中・高等学校が来年、創立70周年を迎えるのを記念して、新校舎を会場に初めて開催します。

地上4階建ての新校舎は「脱・教室」、「脱・図書館」をテーマに、未来の教育を見通した「追手門型新教育」＝「授業+3つの学び方（個別型・協働型・プロジェクト型）」を実現するつくりです。具体的には3つの学び方に応じて教室を自由にアレンジできるほか、1階から4階までの各階の中心部に図書を配置しました。

当日はこの新校舎を会場に、主体的な学びを育むことを目的に追手門学院中・高で展開している探究講座の取り組みや、SDGsをテーマにしたオールイングリッシュの授業、追手門学院大手前中・高で行っている学び合いによる数学の授業など、英語、数学、国語、理科、社会、書道、プログラミング、探究の合わせて8教科の公開授業を開催します。

また、教育学者の苦野一徳熊本大学准教授をゲストに招き、「学校をつくり直す」をテーマにグループ対話をしたり、参加者からの質問に答えたりする特別企画も開催します。

学校関係者や塾関係者をはじめ、企業や保護者にも参加を呼びかけており、学校の枠を超え、新しい施設を活用した新しい教育について考える一日にしたいと考えています。

【ポイント】

- 本年4月に全面移転した追手門学院中・高の新校舎を会場に、2中・高による一般公開授業
- 英語、数学、国語、理科、社会、書道、プログラミング、探究の合わせて8教科
- 教育学者の苦野一徳熊本大学准教授とのグループ対話、質疑応答企画も

【概要】

日時：2019年7月19日（金）13時から

会場：追手門学院中・高等学校（大阪府茨木市太田東芝町1-1）

予定：13:00 開会式

13:30 公開授業

14:30 意見交換会

15:30 苦野一徳熊本大学准教授とのグループ対話

16:00 苦野一徳熊本大学准教授との「とことん対話」& 質疑応答



新校舎中心にある図書スペース「ポート」

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590

足立・谷ノ内